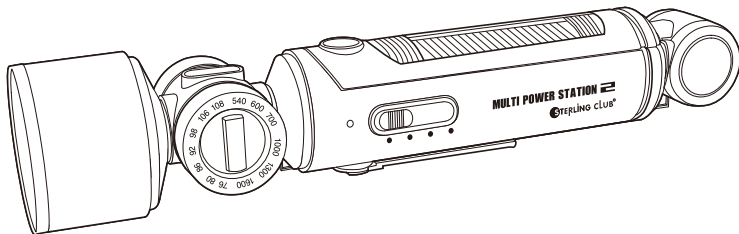


マルチパワーステーション2

取扱説明書



マルチパワーステーション2取扱説明書

も く じ	1
警 告	2
1. 基本機能	3
2. 各部名称	3
3. 付属品名称	4
4. 電 源	5
5. 電源の切り換えについて	5
6. LEDライト/ランタンを使うには	6
7. ラジオ(FM/AM)を使うには	7
8. サイレンを使うには	8
9. 本体への充電	9
① USBケーブルを使用して外部USBポートからの充電	9
(a) パソコンからの充電:	9
(b) AC/USBアダプター(別売)からの充電:	10
② 「太陽電池パネル」からの充電	11
③ ダイナモハンドルからの充電	12
10. 携帯電話を充電するには(プラグイン携帯電話充電機能)	13
11. 乾電池の入れ方	17

12. 各機能の使用時間の目安	18
仕 様	20
保証規定	21
保 証 書	22

このたびは「マルチパワーステーション2」をお買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。

誤った使用により生じた損害に関しましては、当社は一切責任を負いませんので、予めご了承ください。

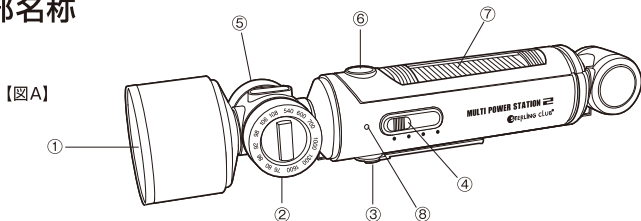
警 告

- 本製品を修理、改造しないでください。発火したり異常作動する恐れがあります。
- 内部に磁石を使用していますので、磁力の影響を受ける製品の近くでは使用しないでください。
- 防水仕様ではありませんので、雨、シャワーなど水に濡れる恐れのある場所での使用は絶対におやめください。
- 乾電池は、古いものと新しいものを混ぜたり、アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間で使用にならない場合は、乾電池を本体から抜き取ってください。そのまま放置しますと、液漏れ、腐食、発火、故障などの原因となります。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 点灯中のLEDライト及び蛍光灯を直視しないでください。視力障害の原因となる恐れがあります。

1. 基本機能

- LEDライト(白色3灯) ●ラジオ(AM/FM) ●サイレン ●ランタン(白色4灯)
- プラグイン携帯電話充電機能

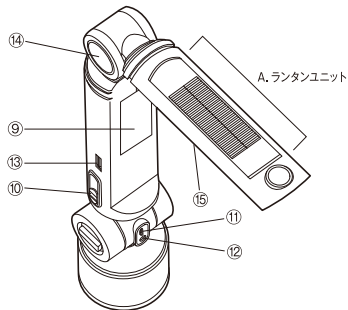
2. 各部名称



- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| ① LEDライト:点滅灯(サイレン時) | ⑤ ラジオスイッチ/音量ダイヤル |
| ② ラジオ選局ダイヤル | ⑥ LEDライト/OFF/ランタン |
| ③ ダイナモハンドル | ⑦ 太陽電池パネル |
| ④ 機能切換スイッチ
(USB出力/FM/AM/サイレン) | ⑧ インジケータランプ |

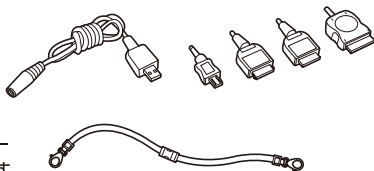
- ⑨ 電池ボックス蓋
 - ⑩ 電源スイッチ
(電源・切/電池/内部電源)
 - ⑪ DC-IN端子
 - ⑫ イヤホン端子
 - ⑬ 携帯電話充電端子(USB端子)
 - ⑭ スピーカー
 - ⑮ ランタン
- ※A. ランタンユニット

【図B】



3. 付属品名称

- 携帯電話機充電ケーブル(USBプラグ)
- 接続コネクタ4種
 - ・緑ラベル…スマートフォン用
(microUSBプラグ)
 - ・オレンジラベル…au用
 - ・青ラベル…FOMA・Softbank3G用
 - ・白色コネクタ…アイフォン4/4S用Dockコネクタ
- ※表記の社名または商品名は、各社の商標・登録商標です。
- ショルダーベルト1本



4. 電 源

1. 内蔵充電電池
2. 単3乾電池×3本(別売)
3. 手巻きダイナモ
4. 太陽電池
5. AC/USBアダプター(別売)

5. 電源の切り換えについて

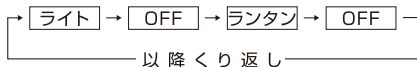
LEDライト・ラジオ(FM/AM)・サイレン・ランタンのいずれかの機能を使う場合は、⑩電源スイッチを「電池」もしくは「内部電源」に合わせてください。

※LEDライト・ラジオ(FM/AM)・サイレン・ランタンの機能を使わない場合は、⑩電源スイッチを「電源・切」に合わせてください。(本商品を使用しない場合も同様です。)

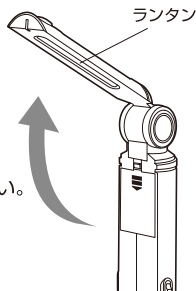
※携帯電話充電をおこなう時は④機能切換スイッチを「USB出力」に合わせてください。

6. LEDライト/ランタンを使うには

1. 乾電池を使用する場合は、⑩電源スイッチを「電池」の位置に合わせてください。
内蔵充電電池を使用する場合には「内部電源」の位置に合わせてください。
(内部電源の充電方法と乾電池の入れ方に関しては後記の9・10・11.(9～12、17頁)をそれぞれ参照ください。)
2. ⑥ライト/OFF/ランタンスイッチを1回押すと①LEDライトが点灯します。
もう一度押すと①LEDライトが切れます。
3. さらにもう一度⑥ライト/OFF/ランタンスイッチを押すと⑬ランタンが点灯します。
もう一度押すと⑬ランタンが切れます。



- ※ランタンを使用する場合は、A. ランタンユニットを立ち上げてください。
- ※①LEDライトおよび⑬ランタンは、交換できません。
- ※①LEDライト及び⑬ランタンが点灯している間は、光を直視しないでください。
視力障害の原因となります。
- ※A. ランタンユニットの開閉時は指を挟まないようご注意ください。



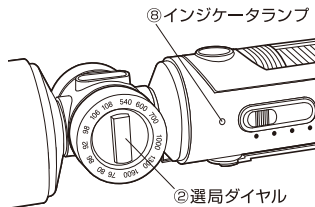
7. ラジオ(FM/AM)を使うには

1. 乾電池を使用する場合は、⑩電源スイッチを「電池」の位置に合わせてください。
内蔵充電電池を使用する場合には「内部電源」の位置に合わせてください。
2. ④機能切換スイッチを「AM」または「FM」に合わせてください。
3. ⑤ラジオスイッチ/音量ダイヤルを時計回りに回すと「カチッ」と音がしてスイッチが入ります。
適当な音量に調節してください。
4. ②ラジオ選局ダイヤルを回して、お聞きになりたい放送局に合わせてください。
周波数が適正な位置に合うと⑧インジケータランプが緑色に点灯します。
5. スイッチを切るときは、⑤ラジオスイッチ/音量ダイヤルを逆時計回りに回し「切」の位置に
合わせてください。

この時「カチッ」と音がしますので必ず確認してください。

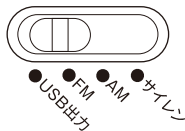
この音はラジオの電源が切れる音です。

(さらに、⑩電源スイッチを「電源・切」の位置に
合わせておくと確実です。)



8. サイレンを使うには

1. 乾電池を使用する場合は、⑩電源スイッチを「電池」の位置に合わせてください。
内蔵充電電池を使用する場合には「内部電源」の位置に合わせてください。
2. ④機能切換スイッチを「サイレン」に合わせてください。
3. サイレンが鳴っている間は①LEDライトが点滅します。
4. サイレンを止める場合は④機能切換スイッチを「FM」または「AM」に合わせてください。
(さらに、⑩電源スイッチを「電源・切」の位置に合わせておくと確実です。)



※イヤホン装着時の注意

サイレンを使用する際には必ずイヤホンをイヤホン端子から抜き取ってください。
イヤホン装着時はスピーカー音量はすべてイヤホン側に出力されます。
イヤホンをつけたままサイレンを聞くと聴力障害などの原因になる恐れがあります
ので、絶対におやめください。

9. 本体への充電

④ USBケーブルを使用して外部USBポートからの充電

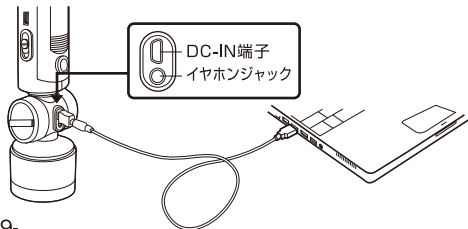
※パソコンのUSBポートや別売のAC/USBアダプターのUSBポートから本体へ充電することができます。

(a) パソコンからの充電:

1. 付属の携帯電話機充電ケーブルのUSBプラグ側をパソコンのUSBポートに差し込み、ケーブルの反対側に取り付けたスマホ用マイクロUSBコネクタを本体の⑩ DC-IN端子に差し込んでください。
2. この状態で本体の充電が開始され、⑧インジケータランプが赤く点灯します。
(満充電になってもランプは赤く点灯したままになります。約3時間経過しましたら、必ずパソコンから抜いてください。)
3. 約3時間で満充電になりLEDライトで約5時間、ランタンで約30分、ラジオで約12時間、サイレンで約2時間のご使用が可能です。

注意

内蔵充電電池を2時間以上充電した場合、ある程度発熱するため、本体側面の表示部(MULTI POWER STATION 2)周辺が熱くなりますが、ご使用には問題ございません。

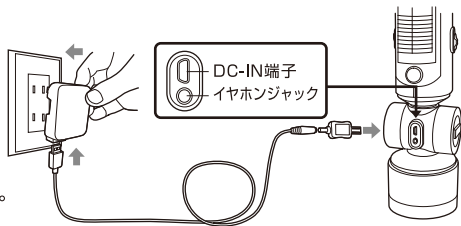


(b). AC/USBアダプター(別売)からの充電:

1. 当社指定の専用AC/USBアダプター(品番5848)をお買い求めください。
2. ⑩電源スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。
3. 専用のAC/USBアダプターに付属の携帯電話機充電ケーブルのUSBプラグ側を差し込み、図の様に家庭用(100V)コンセントに接続してください。
4. 携帯電話機充電ケーブルの反対側に付属のスマホ用マイクロUSBコネクターを差し込み、本体の側面の⑪DC-IN端子に差し込んでください。
5. この状態で本体の充電が開始され、⑧インジケータランプが赤く点灯します。
(満充電になってもランプは赤く点灯したままになります。約3時間経過しましたら、必ずコンセントから抜いてください。)
6. 約3時間で満充電になりLEDライトで約5時間、ランタンで約30分、ラジオで約12時間、サイレンで約2時間のご使用が可能です。

注意

内蔵充電電池を2時間以上充電した場合、ある程度発熱するため、本体側面の表示部(MULTI POWER STATION 2)周辺が熱くなりますが、ご使用には問題ございません。



⑧「太陽電池パネル」からの充電

- ⑩ 電源スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。
※乾電池やアダプターはセットしないでください。
- ラジオ・ランタン・LEDライト・サイレンなどの機能がオフになっていることを確認してください。
- 4頁の【図B】のようにA.ランタンユニットを立ち上げます。
- ランタンユニット部分にある⑦太陽電池パネルを直射日光に当ててください。
なるべく光線がパネル面に直角に当たるように置いてください。



- ※充電後は⑩ 電源スイッチを「電源・切」の位置に合わせてください。
本機をご使用になる時には「内部電源」に合わせてください。
- ※太陽電池による充電中に携帯電話には直接充電が出来ません。
- ※充電時間と使用時間の目安に関しては12.各機能の使用時間の目安の表「太陽電池による充電の目安」(18頁)を参照してください。
- ※太陽電池による充電中はインジケータが赤く点灯します。
- ※太陽電池パネルにある銀色のラインが断線している場合がありますが、太陽電池を使用するにあたって特に問題はありません。
- ※太陽充電を行う場合、ダイナモハンドルを30秒程回転させてから太陽にあててください。
より良く充電されます。

③ ダイナモハンドルからの充電

- ⑩電源スイッチを「電源・切」の位置に合わせてください。
- ③ダイナモハンドルを本体から立ち上げてください。
- ③ダイナモハンドルのつまみをもって回してください。ハンドルを回す向きは、左右どちらでも構いません。

※ハンドルを回すスピードは120回転/分のペースが適当です。

※ハンドルを回す際に、指をはさまないように、ご注意ください。

※ハンドルを回す際、ショルダーベルトにお気をつけください。

本体やハンドルに絡まり破損したり、けがをする恐れがあります。

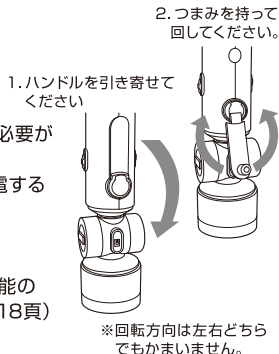
※内蔵充電電池の寿命はきわめて長く、通常の使用においては、交換の必要がありません。

※③ダイナモハンドルの充電で、市販の乾電池および、充電電池に充電することはできません。

※充電後、⑩電源スイッチを「内部電源」に合わせてご使用ください。

※ダイナモ充電中は⑧インジケータランプが赤く点灯します。

※ダイナモハンドルでの携帯電話の使用時間につきましては12.各機能の使用時間の目安の表の「ダイナモハンドルによる充電時間の目安」(18頁)を参照してください。



- 禁止** ダイナモハンドルを強く押さえないでください。ハンドルが破損する恐れがあります。
ハンドルはゆっくりと！速く回しても充電量が増えたり充電時間が短くなることはありません。

10. 携帯電話を充電するには(プラグイン携帯電話充電機能)

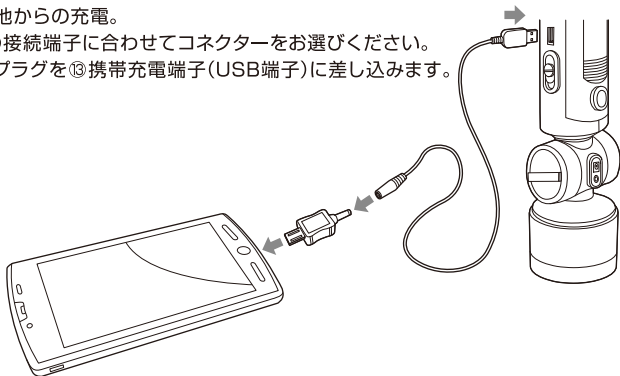
1. 携帯電話の充電は下記の条件で充電が可能です。

※アルカリ乾電池からの充電。

※本体に蓄電した充電電池からの充電。

2. お手持ちの携帯電話の接続端子に合わせてコネクタをお選びください。

ケーブルのもう一方のプラグを⑬携帯充電端子(USB端子)に差し込みます。



※形状の異なるコネクタを無理に押し込んだりすると破損や故障の原因となります。
絶対におやめください。

※一部の機種で使用できない場合がありますので、ご了承ください。

乾電池(アルカリ電池)より携帯電話を充電する方法

※使用する乾電池は必ずアルカリ電池をご使用ください。マンガン電池では充電できません。

※本体に乾電池を入れる場合、11.乾電池の入れ方(17頁)を参照してください。

1. ⑩ 電源スイッチを「電池」の位置に合わせてください。
2. ④ 機能切換スイッチ(USB出力/FM/AM/サイレン)を「USB出力」に合わせてください。
3. 乾電池の電力で携帯電話本体が充電中の状態になりますので確認してください。
※乾電池で携帯電話の充電中はLEDライトやラジオ等は使用できません。

注意

アルカリ乾電池より携帯電話を充電した場合、アルカリ乾電池が熱くなります。
充電中もしくは充電直後はアルカリ乾電池をさわらないようにしてください。

内部電源から携帯電話を充電する方法。

1. ④ 機能切換スイッチ(USB出力/FM/AM/サイレン)を「USB出力」に合わせてください。
2. ⑩ 電源スイッチを「内部電源」に合わせてください。
3. 本体に蓄電した電力で携帯電話本体が充電中の状態になりますので確認してください。
※充電電池で携帯電話の充電中はLEDライトやラジオ等は使用できません。

○適合機種について

- PHSには充電できません。
- 市販されているほとんどの携帯電話に対応していますが、一部の機種で使用できない場合がありますのでご了承ください。
- 海外製の機種にはお使いになれません。
- 充電開始後すぐに「警告」や「充電をやめてください」というような表示がでてくる場合もあります。その際はすぐに充電をやめてください。故障の原因となります。
- 充電ができない場合は、当社窓口にご相談ください。

携帯電話充電の際の安全上のご注意



禁止

ダイナモハンドルはゆっくりと!

携帯電話を充電される際は、ダイナモハンドルをできるだけゆっくりと回していただきますようお願いいたします。携帯電話の充電ランプ（または充電中などの画面表示）が点灯しますと携帯電話に充電されています。あまり強く回しすぎますと、携帯電話の本体に過大な電圧の電流が流れ、携帯電話機本体の電源が切れたり、充電異常などの表示が表れたりする事があります。**ダイナモハンドルを強く回しても充電時間が短くなる事はありません。**（1秒間に2回転が目安です）万一、携帯電話に異常が見られた場合、純正の充電器をご利用になって安定した電圧電流でしばらく充電していただきますと、通常の状態に戻ります。また、携帯電話機本体に直接接続せず携帯電話充電器を経由して充電したり、電池をはずして充電した場合に携帯電話機が破損する恐れがありますので、絶対にお止めください。



注意

メモリー消失に注意!

携帯電話機は当社製品の使用に関わらず、何らかの原因によって電話帳や登録情報などのメモリーが、突然消失してしまう危険性があります。登録情報はあらかじめ別の方法で控えをとっておくことを強くお勧めします。なお、本製品の使用により一時的に携帯電話が通話できなくなったり、メモリーが消失したりいたしましても、当社では責任を負いかねますので、ご了承の上、お使いください。



禁止

普段の充電は純正充電器で…

本製品のご使用はあくまで、純正の充電器が使用できない場合の一時的なご利用を想定して設計されております。日常の充電には携帯電話会社純正の充電器をお使いいただきますようお願い申し上げます。

○iPhone4、4S用のDockコネクタについて

- 白色コネクタ(以下コネクタ)を付属のケーブルに接続しiPhone本体の充電用差込口にまっすぐに差し込んでください。
コネクタにグレーのシールがない白い面を上向きにして差し込んでください。(グレーのシールが貼ってある面は裏面です。)
もう一方の先端ジャックをラジオライトの携帯充電用の端子穴に差し込んでください。
- コネクタをiPhoneから抜く時はコネクタ両面にあるつまみを押してからまっすぐに抜いてください。
※つまみを押さえずに無理に引き抜くとiPhone本体及びコネクタの金具ツメを破損させるおそれがあります。
- iPhoneの機種によっては充電開始時に『充電機能はこのアクセサリではサポートされていません。』と表示される場合があります。その場合は再度少し早めにハンドルを回してください。その際でもハンドルの回転速度は1秒間に2、3回転の安定したスピードで回してください。
※数回試みて警告が出るようなら、使用を中止してください。

対応機種: iPhone4/4S ※アイパッドシリーズへの充電はできません。

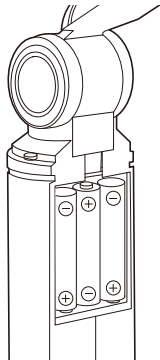
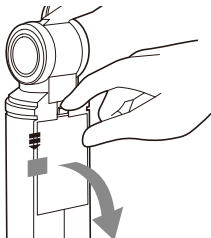
※iPhone5以降のシリーズへ充電される場合は、アップル社純正のケーブルをご使用ください。

11. 乾電池の入れ方

1. 4頁の【図B】のようにA.ランタンユニットを起こしてください。
2. ランタンユニットの下にある⑨電池ボックス蓋を開けてください。
3. 単3乾電池を3本を方向を間違えずに正しく入れてください。
4. 乾電池で各機能を使用する場合⑩電源スイッチを「電池」側に合わせてください。

※乾電池によるご使用の目安につきましては

- 12.各機能の使用時間の「乾電池でのご使用時間の目安」(19頁)を参照してください。



12. 各機能の使用時間の目安

※諸条件により使用時間は異なります。この表はあくまでも目安であり、必ずしもお約束できるものではありません。おおよその目安になりますので、あらかじめご了承ください。

◎『ダイナモハンドルによる充電の目安』※手巻きハンドルを120回転/分のペースで回してください。

機 能	240回転(2分間)	備 考
LEDライト	8~10分	
ランタン	1~2分	
ラ ジ オ	30分	音量によります。
サイレン	5分	1分以降、徐々に音量が小さくなります。
	360回転(3分間)	
携帯電話	1分	連続通話時間
	20分	連続待ち受け時間

◎『太陽電池による充電の目安』…受光時間3時間の場合

機 能	太陽電池による充電	備 考
LEDライト	約30分	15分以降、徐々に光が弱くなります。
ランタン	1~2分	
ラ ジ オ	30分	音量によります。
サイレン	1~2分	1分以降、徐々に音量が小さくなります。

※充電効率は太陽光の強さ、ソーラー面と光が当たる角度などの諸条件により異なります。
上記の図はあくまでも目安です。

◎外部USBポート(パソコンもしくはAC/USBアダプター)による充電の目安』(満充電にするには約3時間必要です)

機 能	連続使用時間	備 考
LEDライト	5時間	徐々に光が弱くなります。
ランタン	30分	
ラ ジ オ	12時間	音量によります。
サイレン	2時間	徐々に光が弱くなります。
携 帯 電 話	100分	連続通話時間
	70時間	連続待ち受け時間

※携帯電話の待ち受け時間・連続通話時間は、機種によって異なります。

※携帯電話への充電はスマートフォンやiPhoneへは約25～30%容量アップが期待できます。

◎『乾電池でのご使用時間の目安』(日本製アルカリ乾電池単3×3本ご使用時)

機 能	連続使用時間	備 考
LEDライト	48時間	徐々に光が弱くなります。
ランタン	5時間	
ラ ジ オ	100時間	音量によります。
サイレン	3時間	徐々に光が弱くなります。
携 帯 電 話	200分	連続通話時間
	100時間	連続待ち受け時間

※携帯電話の待ち受け時間・連続通話時間は、機種によって異なります。

※携帯電話への充電はスマートフォンやiPhoneへは約30～35%容量アップが期待できます。

○仕 様

・受信周波数：AM/540～1600kHz
FM/ 76～108MHz

・アンテナ：FM/内蔵アンテナ
AM/内蔵フェライトパー

・電 源：蓄電池(NI-MH型、3.6V/600mA)
：単3乾電池×3本(別売)、
：太陽電池、手巻きダイナモ、家庭電源

・発 電 機：手巻きダイナモ
(出力4.5V/400mAh)、
双方向回転式

・付 属 品：携帯電話充電用コード
(接続コネクター4種類)

・本体寸法：69×69×343mm

・本体材質：ABS樹脂

※単3乾電池は付属していません。

※家庭電源用AC/USBアダプターは付属していません。

※当社指定品：マルチパワーステーション2用
AC/USBアダプター(品番5848)を別途
お買い求めください。



- ※商品改良のため、予告なく商品の仕様が変更されることがあります。
- ※説明書本文に記載の社名や商品名・固有名詞は、各社の商標または登録商標です。